

チューブ選択ガイド



種類	バイオプレン	マーブレン	シリコン	ネオプレン	スターピュアPCS	スターピュアPFL	ピュアワールドXL
特長	・熱可塑性樹脂※で長寿命 (シーモプラスチクエラストマー: TPE) ・優れた耐薬品性 ・機械油は使用不可 ・100%ハーフシン素材使用	・熱可塑性樹脂※で長寿命 (シーモプラスチクエラストマー: TPE) ・優れた耐薬品性 ・機械油は使用不可 ・バイオプレンのリサイクルチューブ	・添加剤、可塑剤の混入がないバリエーション適合品ゴム ・食品、医薬品に最適 ・白金加流シリコン製	・一般産業用 ・ケミカル液、スラリー液に最適 ・ガス透過率が低く ・耐候性に優れている	・シリコンとPTFEの多層構造 (接液部はシリコン) ・長寿命 ・優れた経時安定性 ・コンタミ(しごきカス)が非常に少ない	・フッ素ゴムとPTFEの多層構造 (接液部はフッ素ゴム) ・長寿命 ・優れた経時安定性 ・優れた耐薬品性 ・コンタミ(しごきカス)が非常に少ない	・熱可塑性樹脂※で長寿命 (シーモプラスチクエラストマー: TPE) ・優れた耐薬品性 ・コンタミ(しごきカス)が非常に少ない ・シングルユース・溶接が可能 ・動物由来成分フリー(ADCF)
材質	PP(ポリプロピレン) + EPDM(エチレンプロピレンゴム)	PP(ポリプロピレン) + EPDM(エチレンプロピレンゴム)	シリコン	ネオプレン	シリコンエラストマー + PTFE(テフロン/ポリテトラフルオロエチレン)	FFKM(パーフルオロエラストマー) + PTFE(テフロン/ポリテトラフルオロエチレン)	SEBS(スチレン・エチレン・ブチレン・スチレン) ※水添スチレン系熱可塑性エラストマー
参考寿命	4,000~8,000hr	4,000~8,000hr	200~230hr	50~300hr	6,000~10,000hr	3,000~6,000hr	260~1,300hr
動作温度	5~80℃ 50℃以上で運転の際、短寿命	5~80℃ 50℃以上で運転の際、短寿命	-20~80℃ 50℃以上で運転の際、短寿命	0~80℃ 50℃以上で運転の際、短寿命	-20~80℃ 50℃以上で運転の際、短寿命	-20~80℃ 50℃以上で運転の際、短寿命	-20~80℃ 50℃以上で運転の際、短寿命
硬度・ショアA(5秒)	62~68	62~68	60	—	85±10	85±10	68
滅菌方法 ※CIP, SIPは620RE型(RE4)本「フット」用 ロードシューアチューブでのみ対応可能です	ガンマ線 EtO(エチレンオキシド) オートクレーブ CIP ※	オートクレーブ (一部のホセチチューブのみ)	ガンマ線 EtO(エチレンオキシド) オートクレーブ CIP ※	—	オートクレーブ CIP ※ SIP ※	オートクレーブ CIP ※ SIP ※	ガンマ線 EtO(エチレンオキシド) オートクレーブ CIP ※
販売単位(国内) (連続チューブ)	15m(1箱)のみ	3m・5mの切売り及び 15m(1箱)	3m・5mの切売り及び 15m(1箱)	基本的に15m(1箱) 12.7φ×3.2t以上は1箱(3m×5本)	定尺(305,355,610mm) サイズにより長さは決まっている	定尺(305,355,610mm) サイズにより長さは決まっている	15m(1箱)のみ
材質準拠証明書	有り	無し	3・5mはコピー、15mはオリジナル	無し	有り	有り	有り
対応規格 ○…適合	FDA(米国食品医薬局) USPクラスVI(非毒性) 厚生省告示第370号 食品、添加物等の規格基準	—	○	—	—	—	○
対応液 ○…良好 △…条件付き 使用可能 ×…不可	酸(硫酸30%) 酸(硫酸95%) アルカリ(15%) 苛性ソーダ(水酸化ナトリウム)(40%) 炭化水素 アルコール ケトン類	○ × △ △ × ○ ×	○ × × ○ × ○ △	○ × ○ ○ ○ ○ ×	○ × ○ ○ × ○ △	○ × ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ × — ○

※チューブ寿命はあくまでも目安であり、温度・圧力・液性・粘度等により異なります。又、ご使用のポンプヘッドによっても異なります。(本データは常温の清水で押し込み開放時の目安です。)

※対応液につきましても参考としてご覧下さい。実際には吐出予定の液体での浸漬テスト(48時間漬けてチューブの状態変化を確認するテスト)の実施をお薦めします。

※熱可塑性樹脂とは 加熱すると柔らかくなり 冷却すると硬くなる性質を持つ樹脂です。